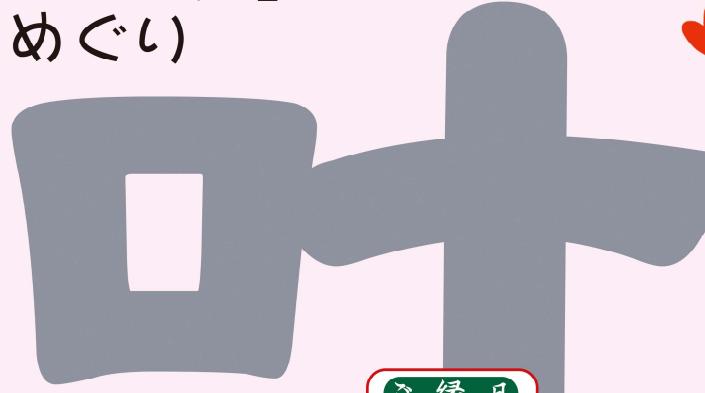


# 『願いかぬう絵馬の町七戸』

## パワースポットめぐり



**1 身体安全 眼病平癒**

山屋薬師堂

藩政時代までは、薬王院と称する修行の場でした。明治の神仏分離以来、薬師堂として瑞龍寺の管轄に属しています。本尊の薬師像は、木造三尺の立像で桂の木の一本造りのなた彫りで、平安末期(800年位前)の地方作の優れたものです。

場所：七戸町字山屋

ご縁日 4月8日

**2 出世・開運 縁結び**

嶽八幡宮

嶽八幡宮は、七戸町の西端にそびえる八幡岳(1022m)の山頂に八幡神を祭った祠です。七戸町高屋敷にその宮里があります。

八幡様は源氏の氏神として、武家の間で信仰を集めています。武術や勉学の神として信仰されています。

場所：七戸町字高屋敷22-1

ご縁日 6月15日

**3 心願成就 武運長久**

見町観音堂

見町観音堂の山号は金鶴山(きんけいざん)長福寺といい、七戸地方観音信仰の中心として長く崇敬されていました。南部政光(なんぶまさみつ)が、1396年長慶天皇の菩提を弔うため、創建されたと伝えられています。堂内には、絵馬や羽子板のほか読経札、棟札、順札など359点が残されています。それらは平成2年に国指定重要有形民俗文化財となっています。

場所：七戸町字見町37-2

ご縁日 8月10日

**4 火防の神 諸願成就**

小田子不動堂

鳥居をくぐり坂道を上りつると境内の右手小祠の中に祀られている願掛け石(珪化木)があります。祈願者はお不動様に願をかけ、この石にもお神酒を供えて拝んだあと持ち上げ諸願の叶う時は軽く持ち上がり、叶わない時は持ち上がらないと云われております。

場所：七戸町字和田下1-1

ご縁日 6月16日

**5 学業成就 合格祈願**

七戸天満宮

七戸天満宮は学問の神様として知られる菅原道真的神像を祭り、学業成就を祈願する神社として地元住民らに古くから親しまれています。地元内会の川友会では、毎年1月の第2日曜日に受験合格祈願祭が行われています。

場所：七戸町川向天神林

ご縁日 3月25日

**6 開運繁榮 除災招福**

七戸神明宮

神明宮は応永三年(1396年)南部八代藩主政光の勧請により創建。明治十四年(1881年)に現在の地「七戸城」跡に遷座。

藩政時代には、南部氏の祈願所として尊信厚く今日なお「しんめいさま」と町民から親しまれ、七戸地方の総氏神様として広く信仰を集めている。例祭には南部藩主ゆかりの「親孝行踊」が毎年奉納伝承されています。

場所：七戸町字町2

ご縁日 8月16日

**7 病気平癒 水神様**

天王神社

天王神社は応永初年(1394年)当地へ観請されました。宝暦元年(1751年)に伝えられた天王神樂は、優雅な舞と美しい調べで貴重な郷土芸能です。また上泉華陽画伯により造成されたつづじ園は今では500本のつづじが咲き誇りたくさん的人が訪れます。

場所：七戸町字七戸50

ご縁日 10月10日

**8 家内安全 五穀豊穰**

花松神社

広く上北地方の馬産家の信仰を集める神社です。主神は保食命という衣食住・暮らしの神様ですが、軍馬飼育が盛んな南部の土地柄から、同時に馬頭観世音も祀られたため「馬の神様」としてしられるようになりました。

場所：七戸町字花松林ノ根17

ご縁日 4月19日